

耳鼻咽喉科パス改善

2021年8月28日

住友別子病院
診療情報管理課 矢野 圭祐

当院の概要

病院名	住友別子病院
所在地	〒792-8543 愛媛県新居浜市王子町3番1号
開院	明治16年5月
医療法人設立	平成21年4月
標榜科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、循環器内科、糖尿病内科、 内科（人工透析）、腫瘍内科、精神科、神経内科、小児科、外科、 消化器外科、乳腺・内分泌外科、腫瘍外科、整形外科、形成外科、 脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、泌尿器科（人工透析）、婦人科、 眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、腫瘍放射線科、麻酔科、 リハビリテーション科、歯科口腔外科、病理診断科、緩和ケア科 【全31科目】
許可病床数	360床（内 ICU 6床、個室159床）
看護体制	急性期一般入院科 I
入院患者数（2020年度）	1日：304名
外来患者数（2020年度）	1日：848名
職員数（2020年4月現在）	常勤医師：57名（研医含） 非常勤医師：7名 常勤看護職：294名 非常勤看護職：35名 その他職員（常勤+非常勤）：385名 総職員合計：778名
稼働システム	2003年 3月 オーダリングシステム導入 2009年 7月 電子カルテシステム導入(EGMAIN-GX V01) 2019年 9月 電子カルテシステム更新(EGMAIN-GX V08)

当院のパスの現状

当院のパスは、医師と看護師で相談し、作成していた



医師の経験に頼るところが大きく、アウトカムも未熟で、
見直しや分析ができていなかった



PDCAサイクルがまわせていなかった

新たな取組①（課題解決のために）

- 多職種が介入して監査が行えるように、監査表を作成
- バリエーション分析を前提としたアウトカムの充実

鼻出血パスを報告

鼻出血パス監査実施（一部抜粋）

今回、取組を行った耳鼻咽喉科パス8種のうち、
鼻出血パスを取り上げる

現行のパスを監査表に沿って、監査を実施

監査を行う職種を明記

監査日	科別	パスコード	パス名	職種	監査者名										
2021年9月22日	耳鼻科		(節)鼻出血	看護師	西原美智子										
区分	監査項目	結果 ○×	修正部分	事務 局	医師	看護師	薬剤師	検査技師	放射線技師	臨床工学者	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	リハビリ	放射線
アウトカム	アウトカムに含ませて横断編纂を行っている	○													
アウトカム	アウトカムは「望ましい結果-結果」を設定している 「患者状態」「日常動作」「教育・説明」「合併症」を末の要素として考え必要なアウトカムを設定している	×	患者の安静を促すのみアウトカムであった。アウトカム見直し実施・確認												
アウトカム	アセスメントがアウトカムに紐付いている 例：急重症時の動作がない（アウトカム） 術後の呼吸状態・循環動態が安定する、イレウスの兆候がない、呼吸器合併症を起こさない（アセスメント）	×	アウトカムとアセスメントが一緒であるBOMを使って作成確認した・確認												
アウトカム	入院の目的が達成でき治療・検査を行うというアウトカムがある	○	BOMに置き換えた												
アウトカム	手術・麻酔の合併症の見、手術がアウトカムにある（併発についてのアウトカムがある） 併発の認定が容易である	○													
アウトカム	検査・治療の副作用の見、手術がアウトカムにある 併発の認定が容易である	×	再出血、疼痛など追加を行う												
アウトカム	その他、治療経過で望ましい結果「患者状態」が設定されている	×	高血圧など再出血起こさないようバイタル確認追加												
アウトカム	治療経過で望ましい結果「日常動作」が設定されている 例：急重症手術のための早期離床「トイレへ行ける」「食事が1/2以上摂取できる」など望ましい結果として日常動作もアウトカムに設定されている	○	自立しておりアウトカムなし												

特にアウトカムの監査を強化

新たな取組②（課題解決のために）

鼻出血パス監査実施（一部抜粋）

在院日数、投薬、注射、検査、画像、の適正化が必要

ベンチマーク分析

監査日	科別	パスコード	パス名	職種	監査者名										
2021年9月22日	耳鼻科		(節)鼻出血	看護師	西原美智子										
区分	監査項目	結果 ○×	修正部分	事務 局	医師	看護師	薬剤師	検査技師	放射線技師	臨床工学者	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	リハビリ	放射線
アウトカム	パスの標準化日数が適切である DPC点数算定Ⅱやベンチマーク分析で他病院と比較している	×	11日のパス指標の平均値に数は4.7日中央値4.9日中央値5.5日であり、医師に確認の上5日のパスで修正実施する												
アウトカム	アウトカムに含ませて横断編纂を行っている	○													

“病院ダッシュボードX”という分析システムを用いてベンチマーク分析を実施

監査日	科別	パスコード	パス名	職種	監査者名										
2021年9月22日	耳鼻科		(節)鼻出血	看護師	西原美智子										
区分	監査項目	結果 ○×	修正部分	事務 局	医師	看護師	薬剤師	検査技師	放射線技師	臨床工学者	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	リハビリ	放射線
地域連携	地域連携に関する項目、地域連携に関する項目の届め込														
事務	事務・情報管理上・診療報酬請求上の留意点														
入院費	入院費の集算額、項目に関する事（入院期間等）	×	入院期間が修正実施。薬剤費も他院と比べている。・薬剤費より医師に相談予定												
ベンチマーク	ベンチマーク分析 他院と比べて医療費の投入金額は妥当であるか（薬剤・検査など）	×	入院期間が修正実施。薬剤費も他院と比べている。・薬剤費より先生宛宛状について確認予定												

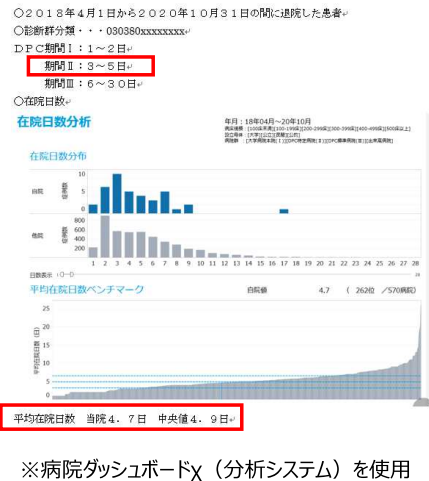
“病院ダッシュボードX”は株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパンの商品です

鼻出血在院日数ベンチマーク（全病院比較）

パス適用日数10日で設定されていた

DPC期間Ⅱ：3～5日
平均在院日数：当院4.7日 中央値4.9日

パス適用日数短縮が可能



鼻出血パスアウトカムと適用日数

改善前

改善後

	1病日	2病日	3病日	4病日	5病日	6病日	7病日	8病日	9病日
出血の兆候がない					◆出血の兆候がない	◆出血の兆候がない	◆出血の兆候がない		
患部の安静を保てる		◆患部の安静を保てる	◆患部の安静を保てる	◆患部の安静を保てる					
入院の必要性を、患者が理解し、同意する	◆入院の必要性を、患者が理解し、同意する							◆退院後の治療や注意事項が理解できる	◆退院後の生活に不安がない
バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している
鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない	鼻漏の症状・所見がない
消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない	消化管の症状・所見がない
自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる	自己管理ができる
日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる	日常生活の注意点について理解できる
入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる	入院生活について理解できる

BOM適用
適用日数5日へ短縮

鼻出血抗菌薬ベンチマーク（全病院比較）

セフカペンピボキシル1日3回×3日
が組み込まれていた

セフカペンピボキシル
（フロモックスの後発品）
当院実施率 36.8%
他院実施率 3.8%

削減検討余地あり



鼻出血パスの抗菌薬

パス名	改善前	改善後
鼻出血	セフカペンピボキシル塩酸塩錠100mg 3錠（1日3回）×3日	抗菌薬なし

まとめ

監査表の活用、アウトカム充実、ベンチマーク分析



抗菌薬適正化を通して、改めてチーム医療の重要性を感じた



今後も多職種と連携し、見直し、改善を図っていきたい